

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社 日立製作所		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 100-8280 東京都千代田区丸の内一丁目6番6号	
本票作成	部署名：デジタルシステム&サービス統括本部 経営戦略統括本部 環境戦略本部				
主たる業種	分類コード	29	業種名：電気機械器具製造業		
事業の概要	岡山地区の営業活動及び情報処理サービス業				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	日立システムプラザ岡山		(※非公開)	
	②	金融システム事業部		岡山市北区柳町1-1-1	
	③	中国支社 岡山支店		岡山市北区下石井1-1-3	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 3 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	令和 6 年度 ~ 令和 6 年度 (1 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 1.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input type="checkbox"/> 原単位基準							○
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 5 年度)			目標年度 (令和 6 年度)					
	12,935 t CO ₂			12,800 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (令和 5 年度) の排出量					
	①	日立システムプラザ岡山		12,789 t CO ₂					
	②	金融システム事業部		131 t CO ₂					
	③	中国支社 岡山支店		14 t CO ₂					
				t CO ₂					
			t CO ₂						
			t CO ₂						

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		CO ₂ / ()	CO ₂ / ()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 5 年度)	達成率 (%)
指標の状況	データセンター業	1.400 以下	1.65	84.8%

【目標削減率設定の基本的な考え方】

①日立システムプラザ岡山
・クラウド事業伸長に伴う電力使用量の増加を抑制する。
・太陽光発電設備の導入効果により、電力使用量を削減する。

【目標削減率達成のための推進体制】

①日立システムプラザ岡山 ・IS014001認証取得の一部門として環境マネジメントの運用体制を維持し、推進責任者をトップとしてエネルギー削減の改善活動を実施 ・省エネ法のエネルギー管理体制に基づく活動
--

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
①日立システムプラザ岡山 ②金融システム事業部 ③中国支社 岡山支店	① ・太陽光オンサイトPPA導入による再エネ電力の購入 ・省エネルギー型空調設備への更新 ・LED照明設備の導入 ②③ ・働き方改革による残業削減、クールビス・ウォームビズ運動の実施

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
①日立システムプラザ岡山 ②金融システム事業部 ③中国支社 岡山支店	① ・省エネルギー型空調設備への更新 ・LED照明設備の導入 ②③ ・環境教育の全員受講による省エネ・省資源意識向上とスキル維持 ・働き方改革による残業削減、クールビス・ウォームビズ運動の実施 ・ビルオーナー/管理会社の省エネ施策に協力

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	有	日立システムプラザ岡山の保有地（岡山リサーチパーク）内に森林（広葉樹林）を保有し、保全・維持を実施。
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	有	日立システムプラザ岡山において、太陽光オンサイトPPAによる再エネ電力購入を実施。
その他	有	日立グループでは、2030年のカーボンニュートラル達成に向け、再生可能エネルギーの導入を推進中。

【その他特記事項】

「事業所（ファクトリー・オフィス）におけるCO2 排出量の削減と日立カーボンニュートラル2030」 日立は、脱炭素社会の実現に向け、環境長期目標「日立環境イノベーション2050」にて、自社の事業所（ファクトリー・オフィス）での2030年度カーボンニュートラル達成という目標を掲げています。 目標達成に向けて、CO2排出量を2024年度に基準年度比50%削減、2027年度に80%削減、2030年度にはゼロをロードマップとし、取り組みを推進していきます。 Ref. https://www.hitachi.co.jp/environment/vision/low_carbon.html
--